

地域・社会貢献

CSR活動、さらに幅広く展開

当社は、CSR活動をさらに幅広く展開しました。主なものとして、神奈川県が推進する森林再生パートナー制度に参加し始めたほか、神奈川フィルハーモニー管弦楽団への支援などを行いました。

また、当社の佐々木会長が会頭を務める横浜商工会議所が推進する東日本大震災の被災地に向けた「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」にも協力し、高速切断機、クレーンなどの遊休設備を寄贈しました。



神奈川フィルの支援で、黒岩神奈川県知事から感謝状を受ける当社の佐々木会長(右)



東日本大震災の被災地に遊休設備を寄贈

事業拠点強化

群馬工場、開発棟完成&カバーリング新棟建設

当社は海外展開を積極的に図っていますが、国内生産の充実にも注力しています。

2011年5月、群馬工場の開発棟が完成しました。開発・設計のほか、試作や実験などを行っています。一貫した体制により、さらにスピーディーかつきめ細かなお客様への対応を図

れるようになりました。

また2012年4月には、昨年着工していた同工場のカバーリング新棟が完成しました。増産やモデルチェンジへの対応と並行して、順次、設備の立ち上げを行い、2013年1月に本格稼働する予定です。



群馬工場開発棟



群馬工場カバーリング新棟

地域・社会貢献

ニッパツ三ツ沢球技場をフルに活用

当社がネーミングライツ(施設命名権)を取得している「ニッパツ三ツ沢球技場」は、2012年3月で5年目を迎えました。横浜市民をはじめサッカーファンなどの間でもすっかり定着してきています。

当社は、同球技場を有効に活用し、様々な活動を行っています。「ニッパツ・関東理工科系大学サッカーリーグ」への協賛、「ニッパツ・朝日新聞ジュニアサッカー教室」の主催などを行いました。

そして、東日本大震災からちょうど1年が経った2012年3月11日、横浜FCの今シーズンホーム開幕戦に、東京モーターショーに展示した「鉄人28号」のモニュメントとともに鳥居と賽銭箱を設置して、横浜FC優勝祈願のための「鉄神社」を設けました。5万7千円を超える賽銭が集まり、これはJリーグを通じ、義援金として寄贈しました。

今後も、地域に根ざした企業として、ニッパツ三ツ沢球技場を活用し、地域の活性化などに努めていきます。



大学生が躍動する「ニッパツ・関東理工科系大学サッカーリーグ」



「ニッパツ・朝日新聞ジュニアサッカー教室」はプロが使用するグラウンドでの開催で、子どもたちも大喜び



優勝祈願のため、当社所有の「鉄人28号」が「出張」。賽銭を義援金として被災地に寄贈